

会津若松市における保健師等の支援活動及び救護班の出動について

平成23年3月17日
健康福祉総務課
医療課

3月17日（木）午前11時の状況

1 保健師等の派遣

- ・本日10時に会津若松市役所に到着
- (1) 活動場所（避難所）：あいづ総合体育館（約300名収容）（市役所から約3 km）
 - ・翌日以降、河東総合体育館（同7～8 km）、ふれあい体育館（同約1 km）での活動もあり得る
- (2) 活動時間：7：30～17：00（本日は、11時前から活動）
- (3) 活動内容：被災者の健康相談、精神的ケアなど

なお、3箇所の活動予定場所については、いずれも被爆によるスクリーニングを終え、安全が確認された方の避難場所であることを確認済み。

2 救護班の派遣

- ・3月18日（金）以降福島県会津若松市に救護班を派遣する予定
- (1) 派遣人員
 - ・第1陣 府立与謝の海病院チーム：3月18日（金）～21日（月）
医師（1）看護師（2）調整員（1）
 - ・第2陣 京都府医師会チーム：3月19日（土）～21日（月）
医師（4）調整員（1）
- (2) 派遣形態
 - ・各チーム各自 → 京都府災害派遣拠点集合
→ 各チーム会津若松市内救護所・病院等で支援活動
- (3) 物資調達等
 - ・基本、各チームが持参
 - ・京都府医師会が用意している医薬品等の搬送
 - ・現地拠点からの交通手段として、京都府借り上げのレンタカー数台を常備

なお、今後は継続的な派遣を実施することとし、府立医大、私立病院協会、看護協会等と調整中